



# 循環経済ラウンドテーブル会合等について

令和3年4月6日

環境省環境再生・資源循環局  
循環型社会推進室

# 循環経済ラウンドテーブル会合

- 令和3年3月2-3日、環境省は世界経済フォーラムと共催で、「循環経済ラウンドテーブル会合」をオンラインで開催。
- ハイレベルセッションにおいては、小泉大臣、フェルトホーフェン・オランダ環境大臣、ブレンデ・世界経済フォーラム総裁などと循環経済について議論。
- また、「エレクトロニクス」「プラスチック」及び「イノベーション・ファイナンス」について、国内外の企業を中心に、目指すべきビジョンや課題、解決策について議論。



小泉 進次郎	日本国環境大臣
Stientje van Veldhoven	オランダ国環境大臣
石井 菜穂子	東京大学 理事、グローバル・コモンズ・センター ディレクター
杉森 務	経団連副会長・環境安全委員長
和賀 昌之	三菱ケミカル(株)代表取締役社長
Børge Brende(モデレーター)	世界経済フォーラム会長兼CEO
江田 麻季子(モデレーター)	世界経済フォーラム日本代表

## 世界経済フォーラム（WEF: World Economic Forum）とは

- 1971年に設立された国際機関。
- スイスのダボスで開催される年次総会、所謂「ダボス会議」を主催しており、約2,500名の知識人やジャーナリスト、多国籍企業経営者や国際的な政治指導者などのトップリーダーが一堂に会し、世界が直面する重大な課題を議論。
- 環境省は2018年より、WEFのプロジェクトの一つであるPACE(Platform for Accelerating Circular Economy)に参加し、「CEチャレンジ」等循環経済の取組を促進している。

# 循環経済パートナーシップ

- 令和3年1月20日、環境省と経団連との懇談会にて、官民連携による「循環経済パートナーシップ」の立ち上げに合意。
- 3月2日、環境省・経産省・経団連により、「循環経済パートナーシップ」を発足。



- 創設団体：環境省、経済産業省、日本経済団体連合会
- 構成員：企業単位を基本とするが、取組内容に応じて団体も参加
- 事務局：IGES（地球環境戦略研究機関）

## 趣旨

国内の企業を含めた幅広い関係者における循環経済への更なる理解醸成と取組の促進、及び循環経済への流れが世界的に加速化する中での国際社会におけるプレゼンス向上を目指し官民連携を強化する。

## 具体的取組

- ◆ 日本の先進的な取組事例の収集と国内外への発信
- ◆ 循環経済の動向に関する情報共有や関係者のネットワーク形成
- ◆ 循環経済促進のための対話の設定

- 2018年9月：フランスの提案を受けて、循環経済に関する国際規格について議論するためのISO/TC323の設置が決定（事務局：フランス規格協会AFNOR）。
- 2019年5月：業務範囲（スコープ）等を決定。
- 2020年5月：新業務項目提案を取りまとめ。4つのワーキンググループが発足。
- 2022年1月：TC323の総会を東京で開催予定

## タイトル：循環経済

業務範囲：持続可能な開発への貢献を最大化するため、関連するあらゆる組織の活動の実施に対する、枠組、指針、支援ツール及び要求事項を開発するための循環経済分野の標準化。

除外事項：既存の委員会で既にカバーされている循環経済の側面。

（ワーキンググループ）

WG1. 原則、枠組、用語・定義、マネジメントシステム規格

WG2. 実施のためのガイダンス

WG3. 循環性の測定

WG4. 教訓と推奨事項を得るためのケーススタディの分析